

日本都市学会第 68 回大会のお知らせ

1. 開催概要

開催日時: 2021 年 10 月 23 日(土)～10 月 24 日(日)

主催: 日本都市学会・近畿都市学会

後援: 尼崎市

Zoom 遠隔会議システムを利用したオンライン大会

2. 大会テーマ 「ラストベルト産業都市の再生と進化」

日本都市学会会長 浦野正樹

近畿都市学会会長 山崎 健

現在、新型コロナウイルスの感染拡大により、わが国のみならず世界は大きな混乱状態にある。今後、さまざまな分野で大きな変革が想定されており、都市・地域政策においても、アフターコロナを見据えた根本的な見直しが求められる。

わが国は、「失われた 30 年」とも呼ばれる長期の経済低迷に加え、人口減少と高齢化社会を迎えつつある。また、東京一極集中は人口のみならず産業経済面での影響も大きく、他の大都市圏や地方圏では地域経済の再生が急務となっている。さらに、社会経済環境の変化はテクノロジー分野においても著しく、AI(人工知能)、ロボット、IoT など、Society5.0 に対応した地域経済の構築が不可欠となっている。

わが国の地域産業政策は、全国総合開発計画などにみられるように国主導で推進され、臨海部に重厚大型産業を立地させた太平洋ベルト地帯が戦後の高度成長を支えてきた。それらの地域は、1980 年代以降の社会経済環境の変化に伴って、産業構造の転換が求められており、現在ではさまざまな試行錯誤を続ける「ラストベルト」となっている。

今大会が開催される尼崎市は、阪神臨海工業地帯の中でも鉄鋼を中心とする工業都市であり、また、北部では住宅開発が進み、1970 年には 55.4 万人の人口を擁する都市として発展してきた。しかしながら、高度経済成長期以降は、工場撤退による遊休地などの空洞化が進み、さらに深刻な公害問題など、都市化の弊害により、長期に渡って人口減少が続いており、2010 年には人口 45.4 万人とピーク時よりも 10 万人の減となり、都市活力の停滞を余儀なくされていた。現在では、阪神・淡路大震災からの復興に加え、高齢化など、さまざまな都市課題の解決と地域経済の活性化を目指して、新たなまちづくりに取り組む「ラストベルト産業都市」である。

今後の地域産業政策においては、従来の産業の枠組みを超えて、地域の特性や文化を踏まえ、観光などの要素も加えるとともに、既存の産業集積を活かしていくことが重要であろう。

尼崎市では、先端的な研究開発や新事業に取り組む人材や企業を支援する「インキュベーション」拠点をはじめ、さまざまな施策が講じられている。また、臨海部に立地する工場への物流を目的に整備された運河をイベント、観光、環境学習などに利用し、地元出身の起業家や市民の寄付によって尼崎城を再建整備し、新たな観光拠点として活用している。

以上の背景を考慮しつつ、今大会は「ラストベルト産業都市の再生と進化」をテーマに、全国から多くの研究者の参加を得て、創見に富んだ発表と活発な議論を通して、アフターコロナ社会における都市の再生と進化について闊達な意見交換を期待する。

3. スケジュール

10月23日(土)

- 13:00～13:10 開会挨拶 日本都市学会会長 浦野正樹
近畿都市学会会長 山崎 健
- 13:10～13:50 特別講演 稲村和美 (尼崎市長)
- 13:50～16:20 シンポジウム テーマ「ラストベルト産業都市の再生と進化」
趣旨説明・オーガナイザー 加藤 恵正 (兵庫県立大学教授)
シンポジスト 今井 良広 (兵庫県丹波県民局長)
定藤 博子 (阪南大学准教授)
水方 秀也 ((株)竹中工務店 開発計画本部長(西日本担当))
森山 敏夫 (尼崎市副市長)
コメンテーター 久 隆浩 (近畿大学教授)
- 16:20～16:40 日本都市学会賞授与式
- 16:40～17:20 日本都市学会総会

10月24日(日)

- 9:30～11:30 研究報告Ⅰ(A会議室・B会議室・C会議室)
- 13:00～15:00 研究報告Ⅱ(A会議室・B会議室・C会議室)
- 15:30～17:30 研究報告Ⅲ(A会議室・B会議室・C会議室)

4. 大会開催に関する情報について

- ・第68回大会の情報に関しては、「2021年度大会特設サイト」をご覧ください。オンライン大会への参加は、総会、特別講演、シンポジウム、研究報告への参加・出席を含めて、すべて申込フォームに従った、e-mailでの事前登録が必要ですので、ご注意願います。
会員確認をしたうえで、参加のために必要なZoomホスト情報をe-mailにて連絡致します。
- ・今後、大会の詳細な情報は「2021年度大会特設サイト」に掲載していきますので、大会参加者は大会の運営や注意事項等をご確認下さい。

【2021年度大会特設サイト】 <http://www.kintoshi.org/toshi2021/>

(大会特設サイトへは、近畿都市学会および日本都市学会のHPからアクセスできます。)

5. 大会参加エントリーと研究報告申込について

- ・総会等を含む大会行事への参加エントリーに関しては、10月14日(木)までに、参加申込フォームに従って、e-mailにて下記の「大会事務局」までお申し込み下さい。大会直前に参加のために必要なZoomホスト情報を、e-mailにて連絡します。
- ・研究報告をご希望の方は、9月11日(土)必着で、題目など申込フォームに必要な事項を記載の上、e-mailにて「大会事務局」までお申し込み下さい。発表要旨に関しては、9月22日(水)必着でe-mailにて送信して下さい。なお、研究報告の報告時間等の希望等は受け付けません。研究報告のプログラム・報告時間・発表要旨等は9月下旬に、「2021年度大会特設サイト」に掲載するとともに、申込者ご本人にも連絡致します。
- ・大会参加エントリーと研究報告申込の申込フォームは、「2021年度大会特設サイト」にありますので、その申込フォームで、大会参加エントリー、研究報告申込を行って下さい。

【大会事務局】 toshi2021@kintoshi.org